



社 福 「介護マーク」をご活用ください

問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎ 58・2111 (内線4306)



認知症の方などの介護は、周囲の方から見ると介護している

ことが分かりにくいいため、誤解や偏見を持たれることがあります。そこで、市では介護する方が介護中であることを周囲の方に理解していただくために「介護マーク」を作成し、配布しています。

- こんな時にご活用ください
- 介護していることをさりげなく周囲に知ってもらいたいとき
- 外出先のトイレで付き添うとき
- 男性介護者が女性用下着を購入するとき など

■ 対象者  
市内在住で認知症などの高齢者や障がいのある方を介護している方

▶ 配布している介護マーク



お知らせ 国民年金基金のご案内

問 伊奈庁舎国保年金課 ☎ 58・2111 (内線4402)

国民年金にゆとりをプラス

国民年金基金は自営業者やフリーランスの方々が、ゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金です。60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で、国民年金に任意加入されている

方も加入できます。基本は終身年金なので、生涯にわたって年金を受け取ることができます。支払った掛け金は全額、社会保険料控除の対象となり、所得税や住民税が軽減されます。

【問い合わせ】  
茨城県国民年金基金 ☎ 029・225・4797 または ☎ 0120・65・4192

介護マークは以下の場所で配布しています

- 介護福祉課
- 市社会福祉協議会 (きらくやますこやか福祉館内)
- 市地域包括支援センター (地域相談窓口：支所)  
特別養護老人ホームいなりの里 (長渡呂新田 840 番地 2)  
特別養護老人ホームぬくもり荘 (古川 1047)  
特別養護老人ホーム雅荘 (福岡 1199)



お知らせ 宝くじは身近なところで役立っています

問 伊奈庁舎安心安全課 ☎ 58・2111 (内線2506)

一般財団法人自治総合センターが行う、コミュニティ助成事業(宝くじの助成金)の採択を受け、地域防災のリーダーである市消防団の装備の拡充を図るため、トランシーバーを48台

配備しました。

この助成は、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るものです。

市では消防団に必要な設備を整備することで、災害時などに円滑に活動できるよう防災力の強化を図りました。



▶ 助成金で配備したトランシーバー・充電器



古布(資源物)の出し方

問 谷和原庁舎生活環境課 ☎ 58・2111 (内線3304)

汚れ、やぶれがない衣類は、古布(資源物)としてリサイクルすることが出来ます。

■ 出せるもの

洋服、和服、ハンカチ、スカーフ、タオル(汚れ、破れの無いもの)

■ 出し方

- ① 衣類などのポケットの中身を確認する。
- ・ 異物が混入すると、リサイクルに適しません。

- ・ ボタンやファスナーは付いたまま出してください。
- ② 中身が確認できる透明な袋に入れる。

- ・ 袋は、市指定の不燃ごみや資源物の袋を代用することもできます。代用する場合は袋に油性ペンで「布類」と記載してください。
- ・ 可燃ごみ袋や紙袋、ダンボールは使用できません。

- ③ 古布回収日の午前8時までに集積所に出す。
- ・ 雨天時は、古布を出さないでください。古布が濡れて異臭が発生することがあり、リサイクルに適さなくなるため、雨天時には古布の収集を行いません。

- ④ 汚れや破れがあるもので、綿などの天然素材を使用した衣類は「可燃ごみ」、天然素材以外は「不燃ごみ」として出してください。
- 出せないもの
- ぞうきん、スリッパ、会社などの制服・作業服、靴下、帽子、ネクタイ、革製品
- 雨がっぱなどビニール製の衣類
- 毛皮、羽毛、革を使用した衣類(例)ファーコート、ダウンジャケット、革ジャンなど